

# これからのジョブ型就職を 支える研究会への変革 ～一生成長する社会へ～

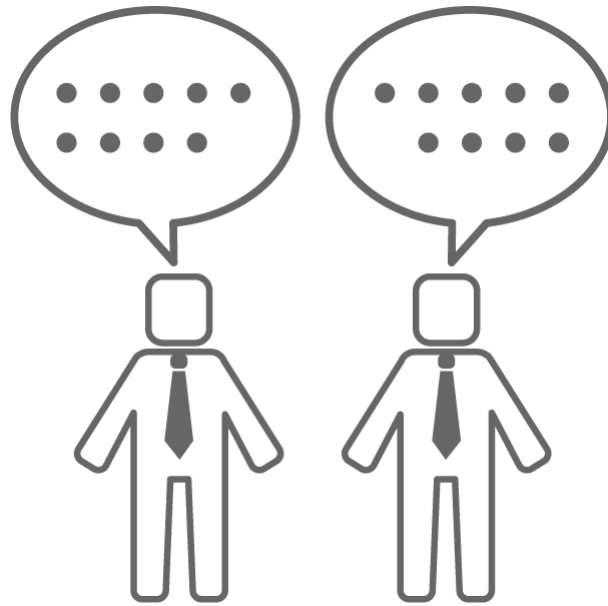
電子情報通信学会  
副会長 （学会運営・組織強化担当）  
山中 直明



# 人間の知識と進化



学習



情報共有



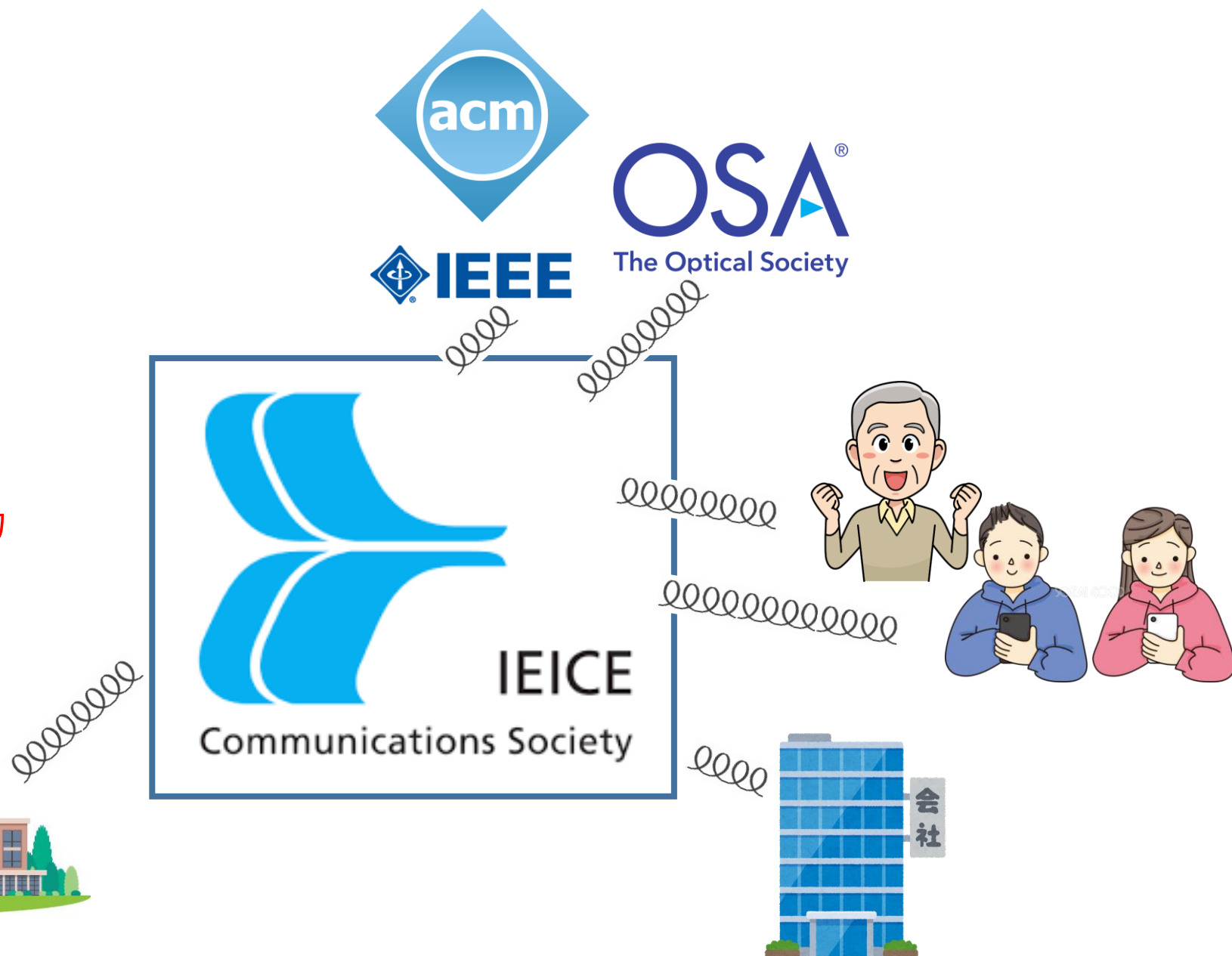
多様化  
場所の提供  
自由なシステム  
Give & Take



# IEICE-HUB

IEICEをハブとして、大きなダイ  
バージェンスを  
獲得する

グローバル、企業、アカ  
デミア、年齢



# 学界は論文発表のみでは、 30%の意味

- 近年の（間違えやすい）風潮
  - 論文発表は重要。 インパクトファクタが重要
  - 発表を数多く行う
  - 発表したら、すぐ帰る
  - 人の話は聞かない
  - 成果主義
  - 学界は会費をはらっているのだからサービスしてくれるものである。

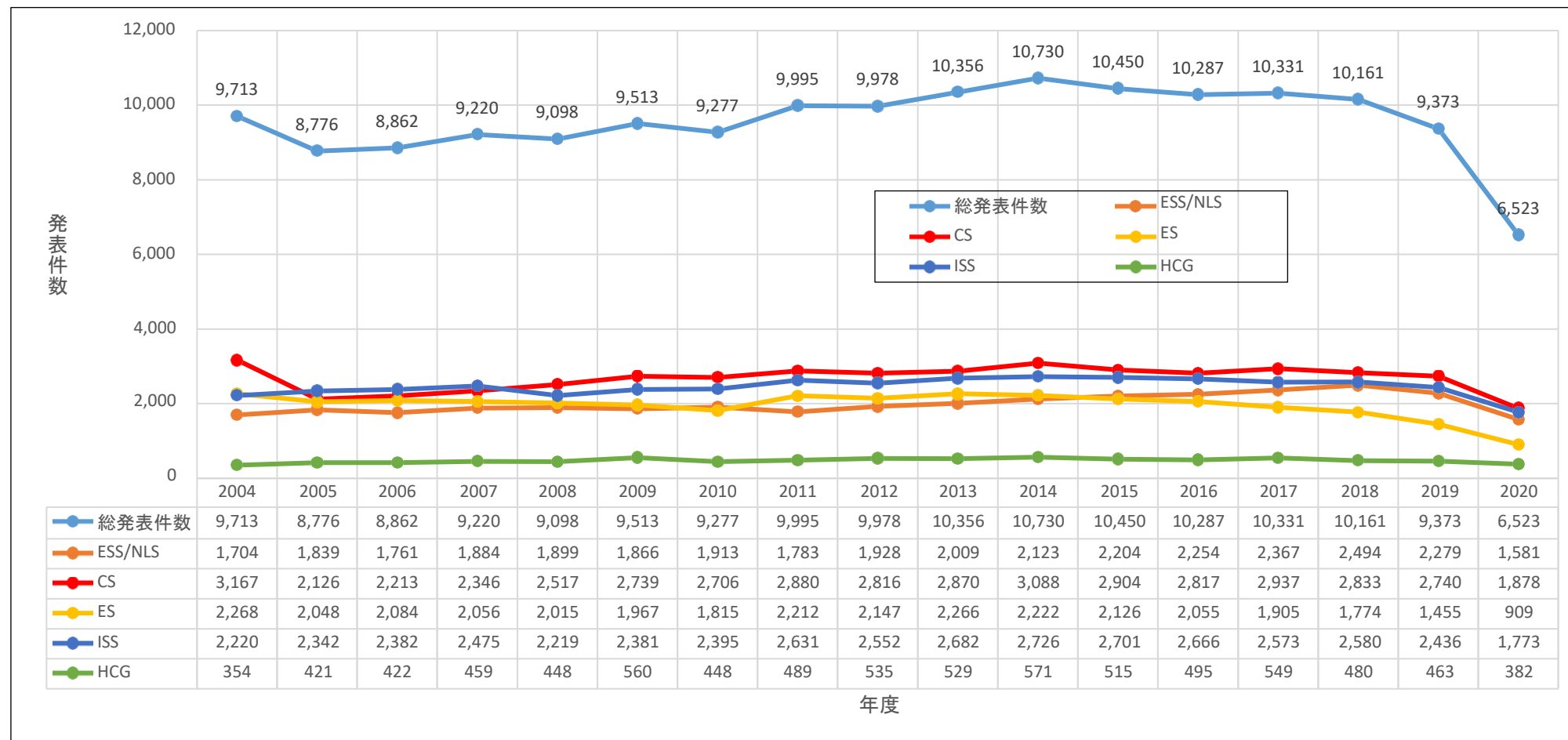
いろいろなレベルで、**コミュニティ**を作り、**異分野、異業種、自分とは違う人**たちとコミュニケーションを行う。

自らが貢献し、みんなで強いコミュニティを作る

学界は営利ビジネスではない。全員ボランティアで活動している

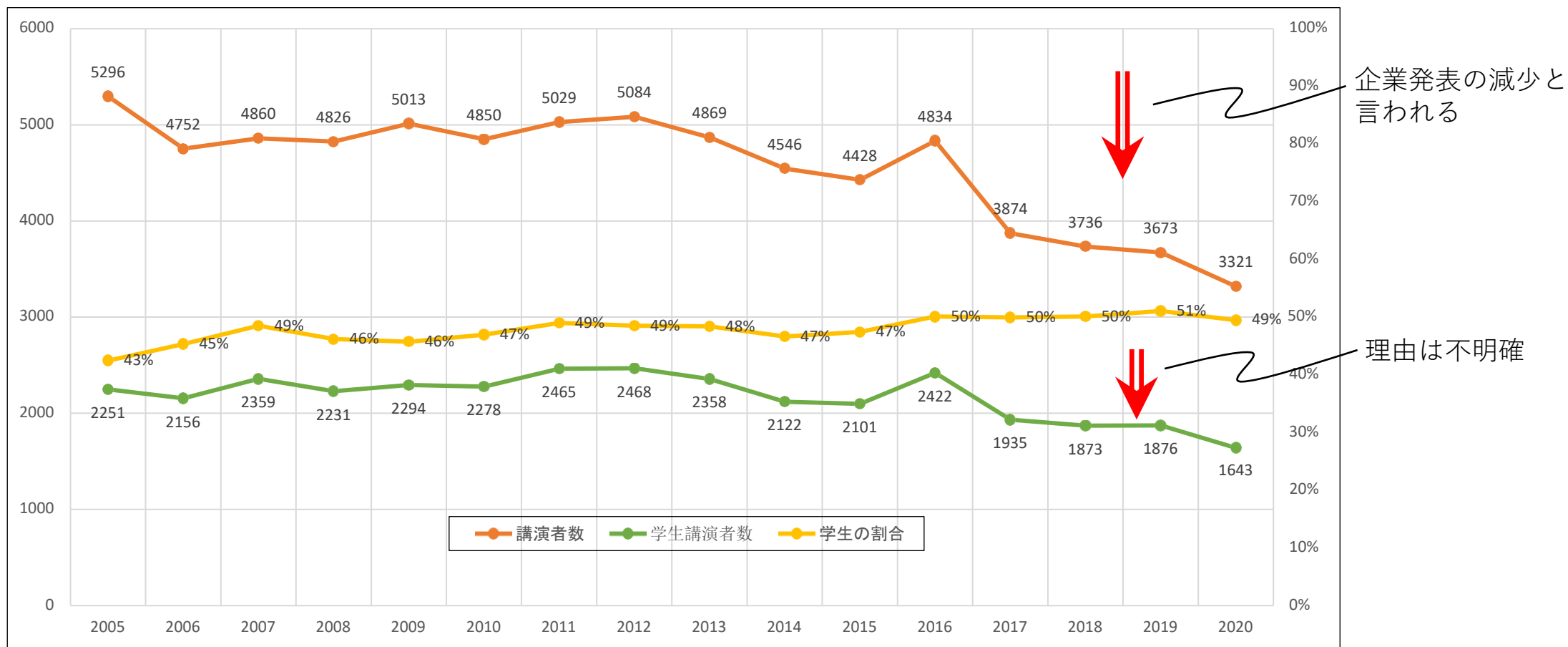
# 研究会発表件数推移（共催時は重複カウント）

- 2020年度は発表件数が大幅に減少



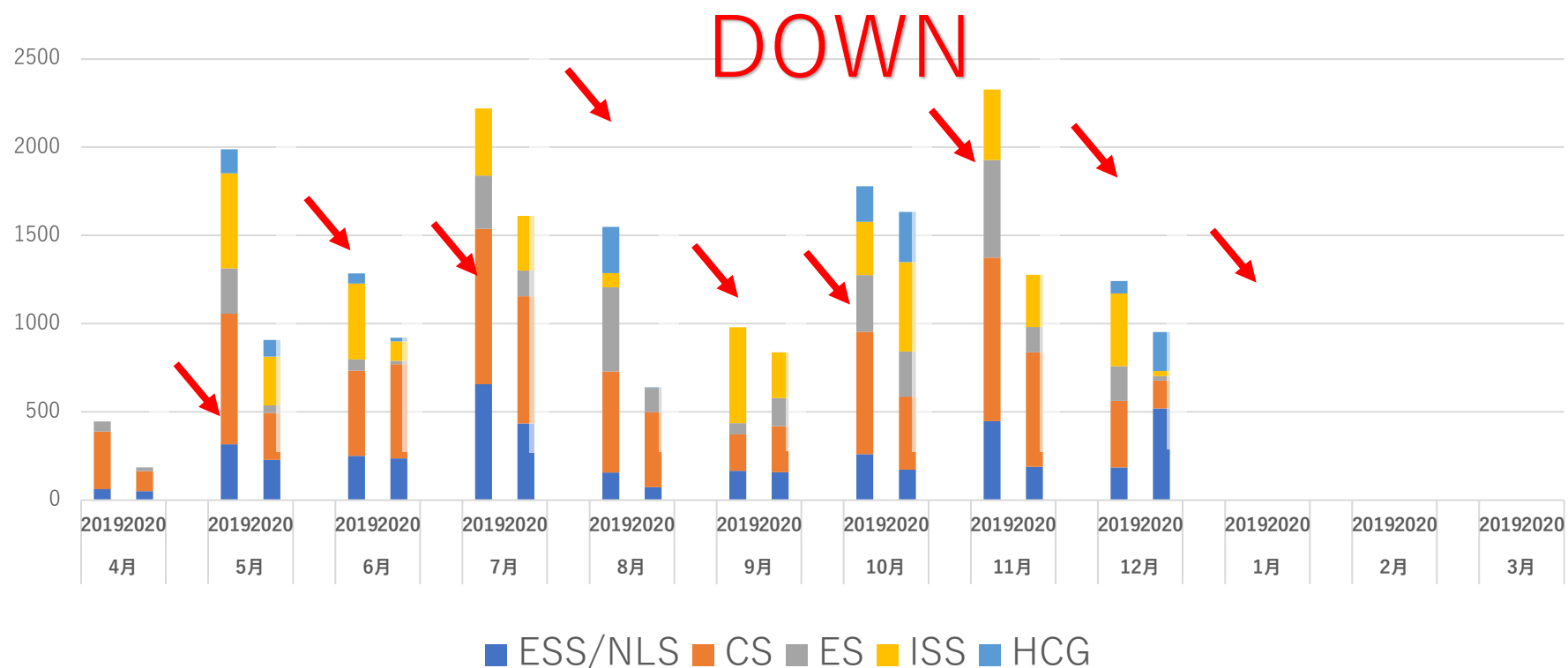
# 学生講演の割合（総合大会、ソサイエティ大会）

- 長期レンジで見た講演件数は減少傾向の中で、学生の講演件数は約50%程度



# コロナ禍における研究会参加者数

参加者数 (2019年度／2020年度)



今は仕方ない→afterコロナは一定程度オンライン/ハイブリッドは有効

# 何がコロナで研究会になくなったの？

Zoom 飲み会は無くなった > 我々は、3密な研究会を求めている

- コミュニケーション

- 本当に、発表を聞きたいだけか？
  - 参加者はいても質問はない
  - 会場で知り合いと情報交換、相談
  - 突っ込んだ、個別の質問や議論の欠如

- もっときな臭いことがしたい？

- 「普段の私を見て」活動      本当に30分スーツを着て面接して就職を決めているナンセンスをやめませんか？
- もっと、実務的な情報交流や情報発信もしたい      会員の1割以下の人が論文投稿をします。のこりの人は、いわばライトユーザ

# EventIn



共同開発



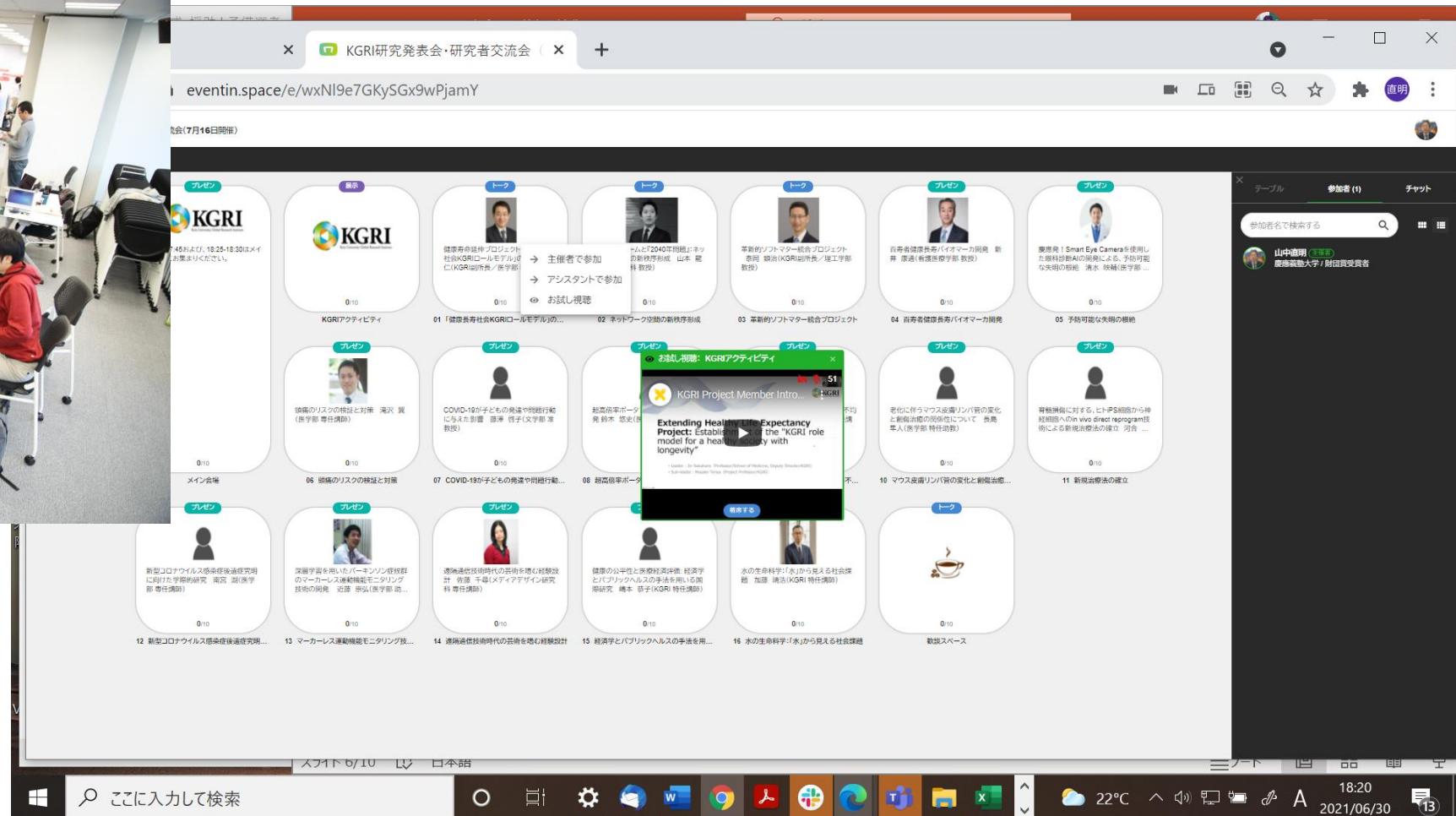
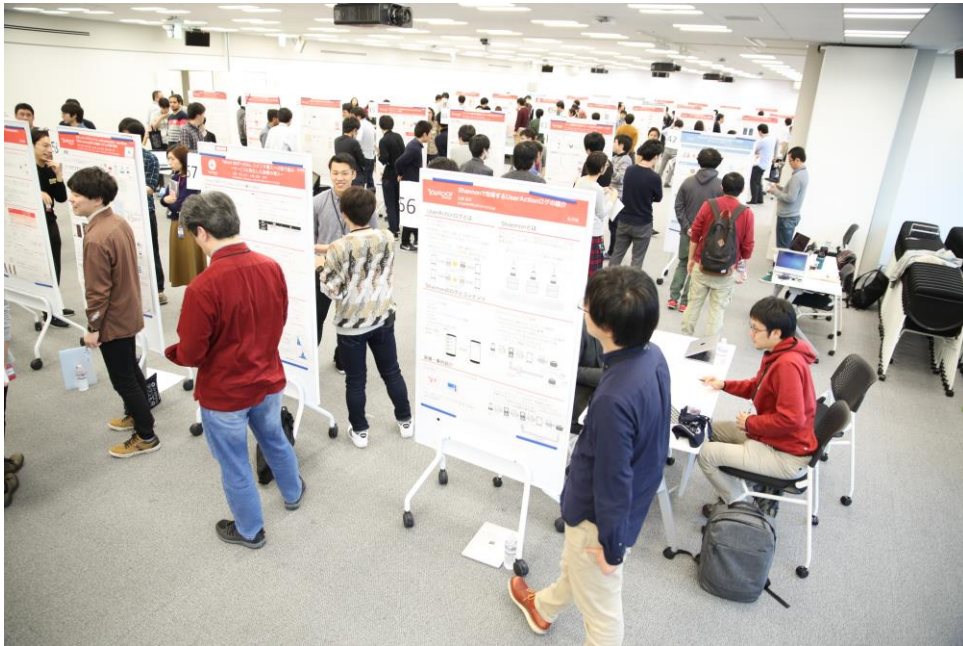
皆さんの先輩 慶應発のベンチャ

2020年 初夏。 コロナ禍に直面して、危機感  
Webinarは好評 分析すると 無料、有名人 講演のみ  
大学院の学生の発表 有料 QAやパネル？  
ブースやポスターはどうするか？

Zoomにはない、ポスターを行うプラットフォームをIEICEが開発して、多くの学会や大学に届ける

# 学会の対応 (1) EventInの開発

**Booth形式で、自由に回れる 小さな部屋 お試し視聴機能**

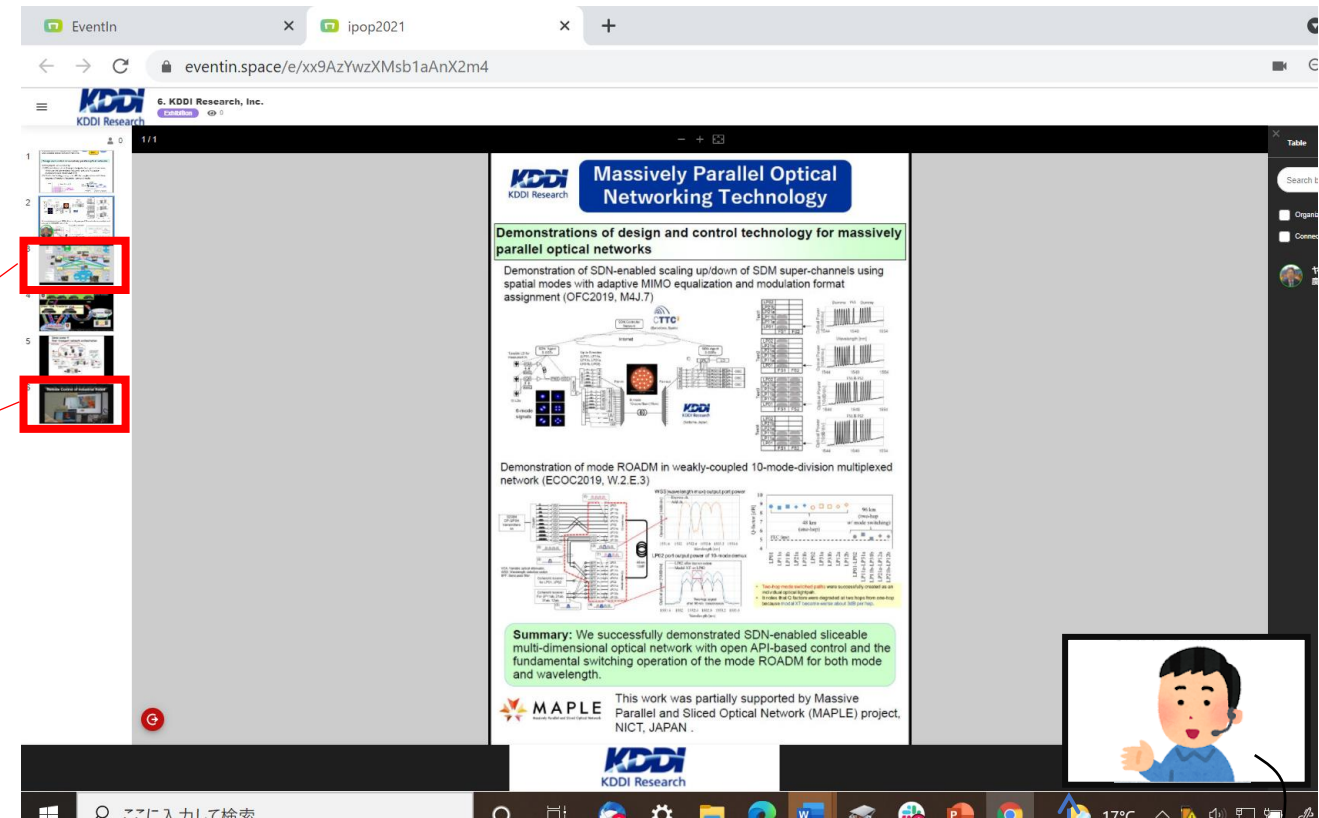


# 学会の対応（２）EventInの開発

展示モード＝複数の人が非同期で、別なものを閲覧



複数の人が別々に見る



今後  
→よりブースのイメージを作る  
個別ディスカッションを可能に

# 研究会での発表

従来

研究成果 → 発表 → ディスカッション/コメント → フィードバック+実績

さらなる利用

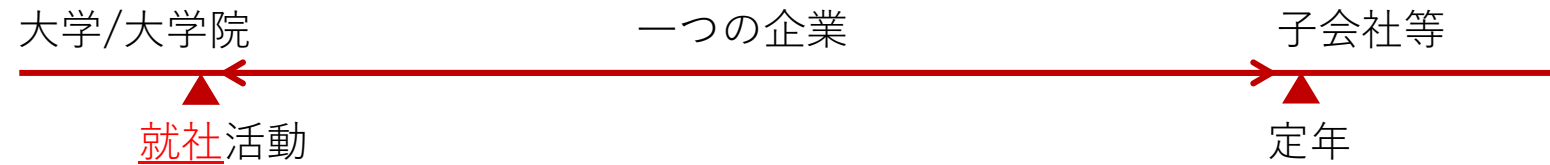
研究成果 → 発表 → バックグラウンド技術のエビデンス

- ← 求人
- ← 発注
- ← コンサル依頼
- ← 共同研究依頼

# 電子情報通信学会の対応（2）

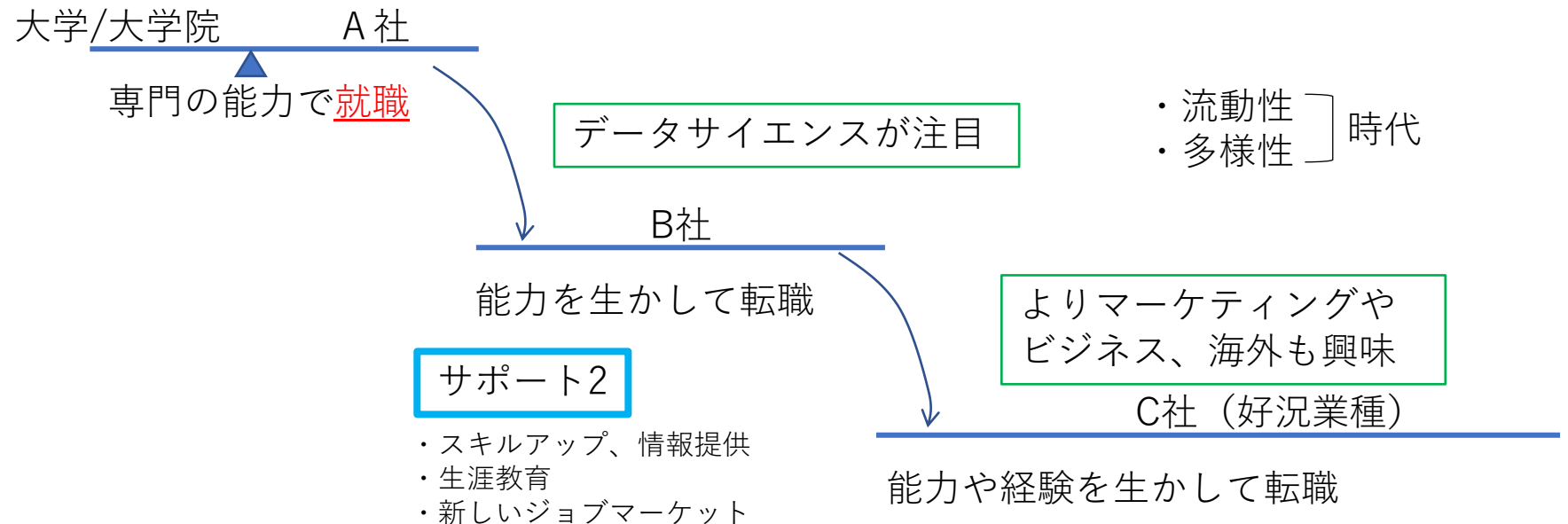
## 研究会の活性化と社会の変化

従来就職  
(メンバーシップ型)



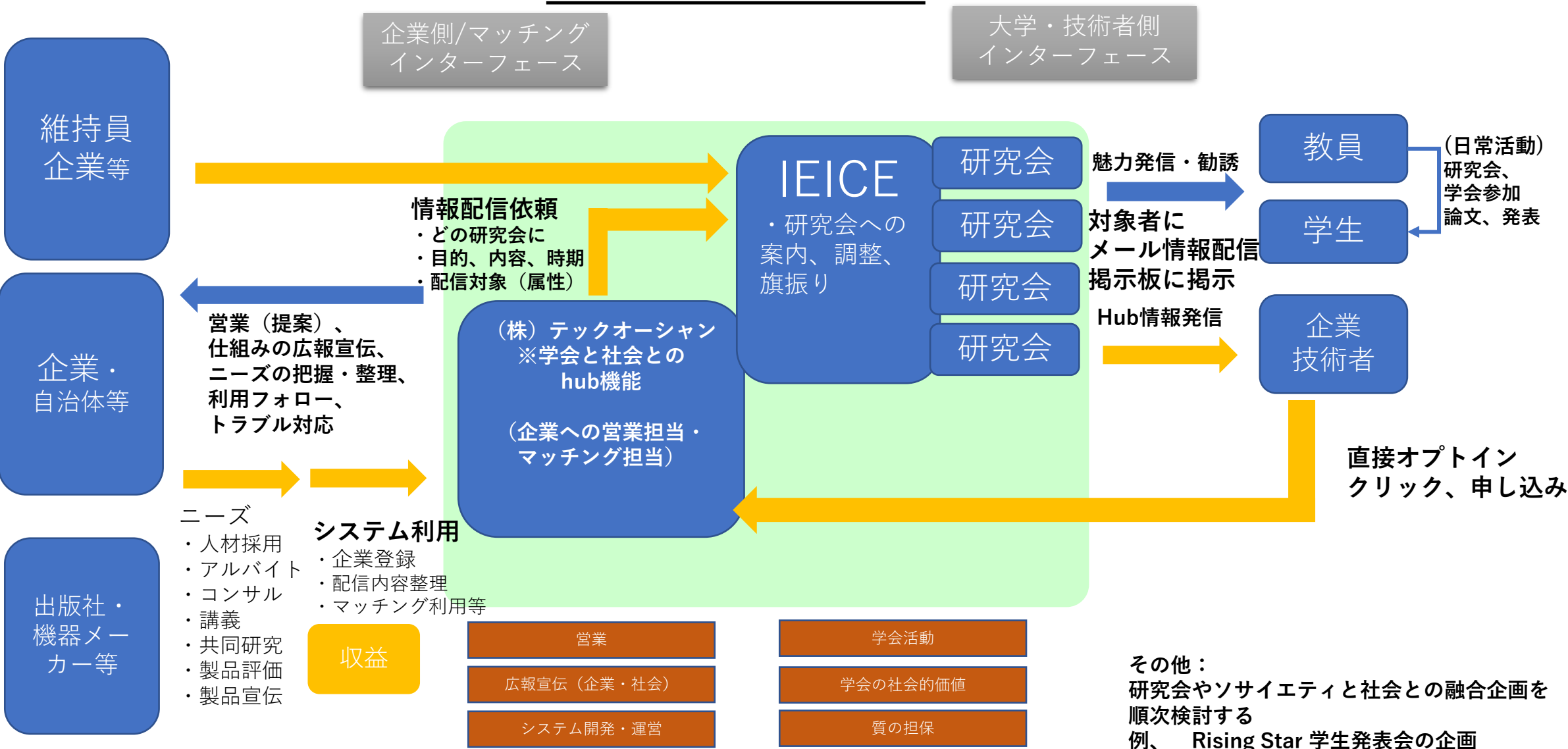
サポート1

これからの社会  
(ジョブ型)  
「一生三毛作」

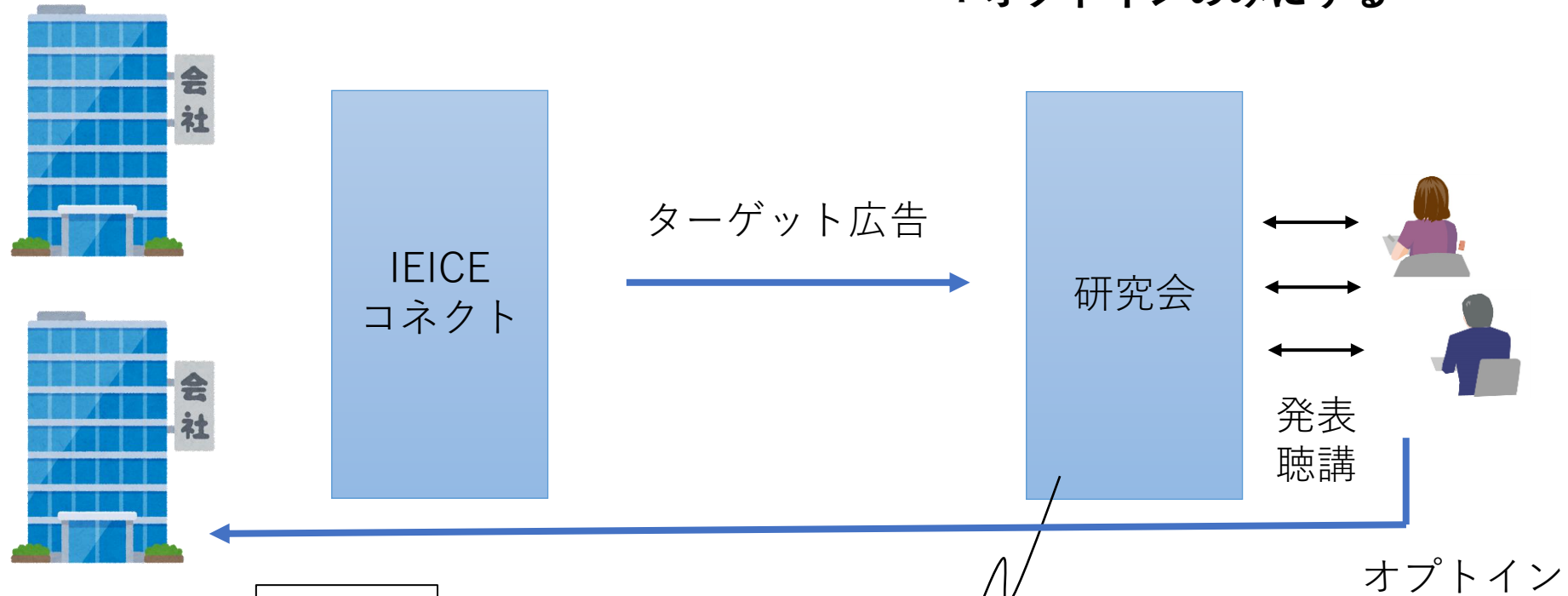


# 学会の対応 (2) IEICEコネク

## 基本の枠組み



\* オプトインのみにする



キーワード

【例】  
自動運転を開発  
・AI画像  
・プログラム  
・システム開発

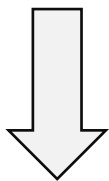
### キーワード一覧

研究分野	トピックス
無線通信理論	周波数有効利用技術、通信路容量評価、変復調理論、適応信号処理、情報理論、符号理論、セキュリティ、ネットワーク構成
無線伝送方式	移動通信方式、固定通信、光無線通信、ダイバーシティ、適応リンク制御、誤り制御、MIMO、適応等化・干渉キャンセラ、RoF (radio on fiber)
無線アクセス方式	多元接続(マルチアクセス)、マルチキャリア、無線LAN/PAN、無線リソース制御、放送技術(ブロードキャスト)、協力・協調通信、同期技術、MAC
無線ネットワーク技術	マルチホップネットワーク、無線中継(リレー)、センサーネットワーク、ハンドオーバー、QoS制御、分散ネットワーク、ヘテロジニアスネットワーク、クロスレイヤ技術
無線通信標準化・実装技術	回線設計、移動機・基地局装置、制御装置、変復調回路、標準化技術、無線センシング技術、無線伝送測定、環境電磁

# 「就社」から「就職」へ

従来

- ・メンバーシップ型の「就社」
- ・30分の面接



今後の型

- ・ジョブ型の就職
- ・真の技術や展開力を見てもらえる
- ・自分の適性や能力を生かした仕事
- ・学会を通しての出会いを作る！

# 私たちの本質を見て採用して！！

本当にいいのですか？



- ・ 30分の面接。学生はそれに備える練習
- ・ 就職ランキング？違う業種や特色があるのに？内容なんて分からない？マッチングって何？
- ・ リクルートスーツを着て就職活動？疲れ切っている学生。みんな同じ行動？

「就社」から「就職」へ

- ▶ スペシャリストとしての日頃の活躍、経験をアピールしよう
- ▶ 普段の活動を見て（企業の人）、個性を把握して採用しよう
- ▶ 企業の人とのコミュニケーションにより、自分の特性やロールモデルを見つけよう！！

## 学会が変わりましょう

- ・ 研究会に企業のエンジニアや人事の参加をお願いしましょう
- ・ 企業のエンジニアとの交流を促進してください
  - ▶ ウェルカムパーティー？
  - ▶ 研究会の価値向上
- ・ 学会と企業との距離をつめる
- ・ 学会でアピール（活動）すると、自分が得をするメカニズム

# 研究会活性化トライアルについて（報告）

教育事業アドホックで検討を行い、前回サービス委員会で研究会活性化トライアルとして、テックオーシャン社と連携し、企業からの情報（共同研究、製品、求人、コンサル等）を送ることが承認されたため、トライアル参加者を募集した。

## 研究会活性化トライアル ご協力をお願い

会員各位

研究会活性化トライアルへのご協力をお願い

サービス委員会による研究会活性化トライアルについてのご協力のお願い

研究会活性化施策の一つとして、テックオーシャン（TO）社と連携し、企業からの情報（共同研究、製品、求人、コンサル等）を送ることを希望する企業、フォトニックネットワーク（PN）研究会及びヘルスケア・医療情報研究会の会員、もしくは活動する技術者、研究者、学生に関連する情報の提供を希望する企業、を希望します。この活動は、研究会の活動内容を企業にも理解いただくため、研究会の活動内容を会員に配布し、情報価値を高めるトライアルです。

送られる情報は

- (1) セミナー
- (2) 新製品
- (3) 共同研究募集 コンサルティング募集
- (4) 求人

です。

多くの方のご参加を期待致します。

※ご登録を頂いた個人情報のお取り扱い、当会のプライバシーポリシーをご覧ください。

【連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会 会員課 [service@ieice.org](mailto:service@ieice.org)

The screenshot shows a web browser displaying the IEICE (一般社団法人電子情報通信学会) website. The browser tabs include "2021\_n\_proposal - Google スプレッドシート", "就職活動 服装 - Google 検索", and "IEICE 一般社団法人 電子情報通信学会". The address bar shows "https://www.ieice.org/jpn\_r/". The website header features the IEICE logo and navigation links for "会員サービス", "入会", "マイページ", "FAQ", "検索", and "ENG". A dropdown menu is open, showing "2021.10.12 IEICE 1st GLOBAL NET WORKSHOP ポスターセッション発表者募集のお知らせ (留学生対象)". Below the header, a "PICK UP" section highlights three services: "IEICE スタジオサービスについて", "Eventinの利用について", and "プッシュ型による情報提供サービス (トライアル)". At the bottom, a survey form is open, showing the URL "https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=UTNQ2aaxS0qWR\_jr\_881210sTSBrreNOoDIJKZqauRdUQVg1MVhWUJSMFQ3VjUxUEITQkxKQTZVWS4u". The Windows taskbar at the bottom shows the date and time as "2021/11/15 9:40".

# むすび

電子情報通信学会は「学校」「修理工場」

→次々と変わる技術への追随

→エラー、弱点の修理

そして、出会いの場

→一生、利用してみてください